令和8(2026)年度 研究生出願要項

<法学部・経済学部・理学部・国際社会科学部・国際文化交流学部出願者用> 学 習 院 大 学

■ 出願できる学部・学科

学部	学科	備考
法学部	法学科・政治学科	
経済学部	経済学科・経営学科	出願できるのは、原則として本学卒 業生(または卒業見込者)に限ります
理学部	物理学科・化学科・数学科・生命科学 科	
国際社会科学部	国際社会科学科	
国際文化交流学部	日本文化学科・国際コミュニケーション学科・英語コミュニケーション学科	

※複数学部・学科の併願は不可

■ 出願資格

本学卒業生(出願年度に卒業見込みである者を含む)またはこれと同等以上の学力があると認められた者

■ 在学期間

半年または1年

※ 在学期間を半年間として出願する場合、通年科目及び在学していない学期の開講科目は履修できなくなりますので、ご注意ください。

■ 出願期間(厳守)

期間 A : 令和 8 (2026) 年 1 月 22 日 (木) ~ 1 月 23 日 (金) 期間 B : 令和 8 (2026) 年 3 月 10 日 (火) ~ 3 月 11 日 (水)

※ 外国籍出願者で、4月から研究生として入学を希望される場合には、在留資格の取得に十分な時間を確保するため、期間 A に出願してください。ただし、有効期限が4月末以降の在留ビザを保持している場合は、期間 B の出願でもかまいません。

受付時間 : (平日) 9 時 ~ 11 時/12 時 30 分 ~ 16 時

(土曜) 9時 ~ 12時

受付会場 : 学生センター教務課(目白キャンパス中央教育研究棟1階)

■ 出願書類

出願期間内に下記書類を1部ずつ揃えて、提出してください。 出願書類に不備があった場合は、出願を一切受け付けません。また、一度受理した出願書類は、い かなる理由があっても返却しません。

(1) 研究生願書(本学所定様式)

- ※ 提出前に必ず本学指導教員から内諾印を得てください。
- ※ 顔写真 (縦 4cm×横 3cm) 1 枚が必要です (裏面に氏名を記載の上、貼付してください)。
- ※ 大学 Web サイトに掲載している願書を、ご自身でプリントアウトして使用する場合には、必ず A4 版で印刷してください。

(2) 最終出身学校に関わる卒業証明書・成績証明書等

下記証明書の原本を提出してください(日本語または英語で記載されたもの)。

- a) 日本の大学を卒業または日本の大学院を修了した者
 - i. 最終出身学校の卒業証明書
 - ii. 最終出身学校の成績証明書
- b)日本の大学を令和8(2026)年3月卒業見込の者(本学学生は不要※学習院女子大学在学生は要提出)
 - i. 在学する学校の卒業見込証明書
 - ii. 在学する学校の成績証明書
- c) 外国の大学を卒業または外国の大学院を修了した者
 - i. 最終出身学校の卒業証明書または学位取得証明書(必ず学位の記載されたもの)
 - ii. 最終出身学校の成績証明書
- d) 外国の大学を令和8 (2026) 年3月までに卒業見込の者
 - i. 在学する学校の卒業見込証明書(必ず学位取得見込みであることが記載されたもの)
 - ii. 在学する学校の成績証明書

※ 令和7(2025)年度研究生で継続して出願する方は、提出不要です。令和7(2025)年度に学習院 女子大学の研究生であった方はご提出ください。

- ※ 日本語または英語で提出できない場合には、証明書原本に、必ず公的機関で証明された日本語訳を添付してください。
- ※ 原本が1部しか発行されない証明書を提出する場合には、原本の代替として、写しを提出することを認めますが、必ず提出時、受付窓口で原本を提示してください。
- ※証明書は目安として1年以内に発行されたものをご提出ください。

外国籍の出願者は、上記(1)~(2)に加え、下記の書類も提出してください。

- ※ 令和7(2025)年度研究生で継続して出願する方は、(5)の提出は不要です。令和7(2025)年度に学習院女子大学の研究生であった方はご提出ください。
- (3) 在留カード(または特別永住者証明書)の写し
- (4) 住民票(原本)
- (5)日本語能力試験(JLPT)「認定結果及び成績に関する証明書」(以下の分類に従ってください)

	N1 必須	N2 以上必須	提出不要
法学科	0		
政治学科		\bigcirc	
経済学科	0		
経営学科	0		
物理学科			\bigcirc
化学科	0		
数学科	0		
生命科学科	0		
国際社会科学科	0		
日本文化学科	0		
国際コミュニケーション学科	O		
英語コミュニケーション学科	0		

※なお、日本の小学校・中学校・高等学校を卒業した者、特別永住者については、上記が免除される場合もあるので出願前に学生センター教務課までご相談ください。

※窓口での対応は日本語になりますので、事務手続きに支障がない程度の日本語能力は必要です。

■ 選考方法

出願した学部教授会での選考により受入れの可否を決定します。面接·筆記試験等を行う場合には、 出願した学科より個別に連絡を行います。

■ 選考結果通知

選考結果通知書は、期間 A に出願の場合は 2 月下旬に、期間 B に出願の場合は 4 月初旬に、出願時に指定いただいた宛先へ郵送します。

■ 登録手続

受入れが認められた場合は、選考結果通知書と併せて送付する手続要項を熟読の上、<u>必ず手続期間中に登録手続を行ってください</u>(手続期間内に所定の手続を完了しない場合は、受入れを辞退したものとみなします)。なお、令和8年度の手続期間及び納付金は下記の通りです。

【手続期間】※厳守

期間 A : 令和 8 (2026) 年 3 月 10 日 (火) \sim 3 月 11 日 (水) 期間 B : 令和 8 (2026) 年 4 月 13 日 (月) \sim 4 月 18 日 (土)

(期間 A 出願者は、期間 B に手続することはできません)

受付時間 : (平日) 9 時 ~ 11 時 00 分/12 時 30 分 ~ 16 時

(土曜) 9時 ~ 12時00分

受付会場 : 学生センター教務課(目白キャンパス中央教育研究棟1階)

【納付金】

区 分		年額(円)	備考
	法学部 経済学部 国際社会科学部	410,000	在学期間が半年の場合は 205,000円
授業料	理学部	610, 000	在学期間が半年の場合は305,000円
	国際文化交流学部	560, 000	
研究実験費	物理学科 化学科 生命科学科	60, 000	在学期間が半年の場合は30,000円

- ※ いったん納入した納付金は、いかなる理由があっても返還しません。
- ※ 納付方法は銀行振込のみとなります(分割払い不可)。

■ 注意事項

- (1) <u>休講・教室変更・成績発表等の情報発信は、全て学内向けポータルサイト(G-Port)にて行っています。科目の履修にあたっては、パソコンまたはスマートフォンの使用が必須となります</u>ので、ご注意くださ<u>い。</u>
- (2) 外国籍の出願者は、必ず出願前に、添付資料「令和8年度研究生 外国籍出願者の方へ」を熟読し、手続に不備が生じないよう十分注意してください。
- (3) 研究生には身分証明書を交付しますが、通学定期券の購入及び学割発行には使用できません。 なお、身分証明書の提示により、図書館等の学内施設が利用できます。
- (4) 本学には、研究生を対象とした奨学金制度はありません。
- (5) 学部研究生には成績証明書を交付できません。
- (6) 本要項、その他研究生出願に関する質問・相談がある場合は、学生センター教務課までお問い合わせください。

【個人情報の取り扱いについて】

本学では、個人情報について個人のプライバシーを保護し、個人情報に関わる法律に基づき慎重に取り扱っており、出願及び登録手続においてご記入いただいた氏名、住所、生年月日等の個人情報は選考及び登録手続等に付随する業務を処理するためにのみ使用します。

令和8(2026)年度研究生 外国籍出願者の方へ

学習院大学

専ら研究による研究生として「留学」の在留資格を持つことができる期間は、原則2年間までです。

すでに2年間、他大学も含め「留学」の在留資格で専ら研究による研究生として在籍した場合、それ以上研究生として「留学」の 在留資格での在留はできません。特別な事情がある場合は、事前に出入国在留管理局へご相談ください。 在留資格が認められない 場合でも、原則支払われた入学金や授業料等は一切返還できませんので予めご了承ください。

■ 手続期間について

外国籍出願者は、在留資格の取得手続に十分な時間を確保するため、原則として期間 A (法・経済・理・ 国際社会科・国際文化交流学部・大学院出願者:令和8(2026)年1月22日(木)~1月23日(金)、文 学部:令和8(2026)年1月8日(木)~9日(金))に出願してください。

■ 出願資格について

出願期間時点で、日本への在留資格を持たない方は出願できません。また、在留資格の有効期限について、 下記の条件を満たす方のみ出願できます。

【期間Aに出願する場合】 令和8(2026)年3月末まで日本への在留資格を有する者

【期間 B に出願する場合】 令和 8 (2026) 年 4 月末まで日本への在留資格を有する者

■ 在学期間について

在学期間を半年間として出願する場合には、下記の点に注意してください。

- ① 出入国在留管理庁から付与される日本への在留資格も半年間となります。研究の都合上、1年間の在 留が必要な場合には、必ず在学期間を1年として出願してください。
- ② 通年科目及び在学していない学期の開講科目は履修できなくなります。

■ 出願書類について

出願書類の提出にあたっては、特に下記の点に注意してください。

- ① 住民票
 - ⇒ 在留カード番号・在留期間が記載されたものを提出してください。
- ② 推薦書・紹介書(文学部出願者のみ)
 - ⇒ 必ず、出願要項に添付されている本学様式を使用してください。
- ③ 日本語能力試験「認定結果および成績に関する証明書」
 - ⇒ 必ず、証明書原本を提出してください(合格結果通知書として届くハガキ等の提出は認めません)。

教員内諾印

令和8(2026)年度 研究生願書

(法学部・経済学部・理学部・国際社会科学部・国際文化交流学部)

1. 新規	見 2.	継続	(どちらかを	℃で囲んでく	ださい。)			
フリガナ					国	籍	写真添付欄 1.写真のサイズ (縦4cm×横3cm)	
氏 名								
							2. 上半身・無帽・	
生年月日							無背景・正面向き 3.3ヶ月以内に撮影	
西暦	年	月	日生	(歳)		したもの	
研究テーマ								
()	
()学	部()当	^全 科希望	
希望指導教員(卓攻分野 ()	
希望する在学期間				間の場合は	希望の期間	引にも☑を	こつけてください。)	
1. 1年間 : 2. 半年間 :				□10 	11日~:	3月31	Ħ	
学歴(高等学校卒業が								
 年	月							
 年	 月							
 年	月							
年	月							
年	月							
年	月							
 年	月							
学位取得 ※西暦で	ご記入くださ	l\ _o						
年	月	取得学位)	
卒業論文題名(該当	首する場合は記	入してくだ	さい。)					
職歴・教育歴・研究	究歴等 ※西	暦でご記入	ください。					
年	月							
年	月							
年	月							
自宅住所 〒(-)					-	受付印	
		TEL ()		-			
携帯電話番号		TEL ()	_	-			
E-mail Address:								

[※]記入漏れがないよう提出する前に再度確認してください。

[※]黒いボールペンでご記入ください。(フリクション等の消えるボールペンは使用しないでください。)

出願理由・目的(詳しく記入してください)
※黒いボールペンでご記入ください。(フリクション等の消えるボールペンは使用しないでください)
学費および日本滞在費用の支弁方法(外国人留学生のみ記入してください)